

SDGsを活かした学び場づくり

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



新潟県村上市立荒川中学校
増田 有貴



2016年 JICA教師海外研修



期間:2016年7月24日～8月2日 派遣国:タイ

なぜ教育 × SDGs ! ?

SDGsを学ぶ最終目標は、学習者から行動者への変容

学びから行動への5ステップ

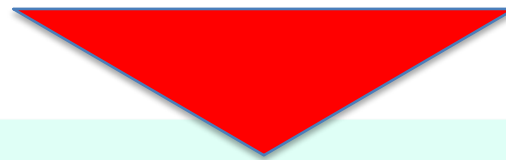
このステップは
子どもにも大人にも
当てはまります。

- ①**SDGsを学ぶ** SDGs成立までの歴史、構造や特徴、課題などをワークを交えながら学ぶ。
- ②**SDGsで学ぶ** SDGsを学習ツールとして活用し、現実の社会・環境課題を学ぶ。
- ③**SDGsを体感する** 教室の外に飛び出し、実社会の中で課題と向き合う現場を体験。
- ④**SDGsでつながる**
同じ課題意識をもつ仲間、課題当事者や解決策をもつ人など出会い、繋がる。
- ⑤**SDGsの本質的課題解決行動へ**
出会った仲間とプロジェクトを開始。リアルな問題解決学習(PBL)や地域社会での学習(CBL)が始まる。

**これまでにないアイディアと繋がりによる
課題解決プロジェクト創出**

なぜ教育 × SDGs ! ?

教科書に載っているから、試験に出るから学ぶ？



自分自身がアクターとなり
未来をつくるために学ぶことで

学びの面白さがグンと増す！

卒業しても学び続ける！

**SDGsは共通認識・共通言語として
繋がりに、広がる**

世代・立場・業種・国籍など関係なく
今まで出会ったことのない人とも

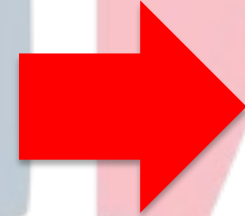


**未来をつくる当事者として
SDGsをジブンゴトに**

**「私たちが社会を
変える力になる」**

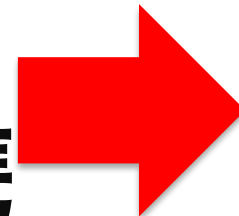
SDGsを活かした学び場づくり

①地域との連携
(村上市・新潟市)



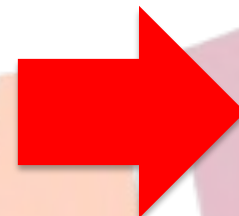
総合的な学習の時間
(中学１年生)

②県内の企業・青年
海外協力隊との連携



ベナンの貧困解決
プロジェクト

③市内の企業・
小学校との連携



中学生による
小学校出前授業

荒川中 × SDGs



2019年の取組



SDGsを身近に

1学年の廊下にSDGsコーナー



ガン勉(自主学習)ノートにSDGs

6.22

総合 SDGs

アースデイ東京の取り組み

のあて
SDGsのそれぞれの取り組みに
ついて調べよう!!



貧困

地産地消、旬の食材、GMOなどの
地球環境に負荷をかけずに、フードエリア
からさらに優しい「食」のあり方を提案。
キッチンカも使用



飢餓

こども食堂、フードドライブ
貧困や食料廃棄の問題への解決に向けて
企画を実施している



保健

バリアフリープロジェクト
アースデイ東京も障害者を含めたすべての
人が平等に楽しめるイベントにしている。



教育

SDGs for school
環境問題に熱心な中高生が来場者たちに知って
いただく企画。スタンアラーなども
立ち上げている



ジェンダー

NPO/NGOと女性問題
来場者らと対話をしながら、多くの人たちに
地球と私たちの未来を考えて行動を起こす
ための企画

6.22



水、衛生

障害者の方も使えるトイレと水道管の設置
キッチンカ-の利用のための水道管を引き、
東京の水の地産地消を実現している。



エネルギー

100%自然エネルギーイベント
使用済みの又ふす油をリサイクルし、
エネルギー自給自足を実現している。



成長・雇用

色んな職業の働き方を垣間見れるイベント
ここで色んな人に出会い、たくさん人の
志動内容にふれることができる。



イノベーション

インフラのあるべき姿を提案
トイレ、食、電気、人が集うコミュニティ
などイベントから会社のあり方を発信。



不平等

地球を想う気持ちで集う対話などの場づくり
人種、性別、関係なく、使えるように
色々なものを設置。



都市

アースデイ色まっかけにきれいな公園に
ゴミ拾い団体と協力し、イベント後
拾いをして、ポラント

中学1年生

ガン勉ノートにSDGs

6/28 (金) SDGsについて 90分 SDGs 達成度ランキング

1. スウェーデン	85.0%	11. オランダ	79.5%
2. ノルウェー	84.6	12. イルランド	79.0
3. フィンランド	83.0	13. フランス	78.7
4. ドイツ	82.3	14. イギリス	78.7
5. フランス	81.2	15. <u>日本</u>	<u>78.5</u>
6. ルーヴ	81.2	16. コスタリカ	78.3
7. スイス	80.1	17. ニーダーラント	77.9
8. スロバキア	80.0	18. アイルランド	77.5
9. オーストラリア	80.0	19. 韓国	77.4
10. アイスランド	79.7	20. カタール	76.8

日本は、15位から16位に落ちた。
昨年より11位から7位を落とした。
4位落ちた。

続く

昨年に続きジェンダー平等や気候変動対策に関する得点が高い。
他、新たに海洋資源の管理に関する「目標14: 海の豊かさを守ろう」
の得点が高い。など改善点がある。

SDSN と ユニセフ は、SDGs 推進のために2016年から、各国の
達成状況を毎年公表している。報告書「SDGs インテグリティ」と
「SDGs レポート」を発表している。
3回目となる今回は、国連加盟国193か国からの公表を以て
ゴールと評価。

昨年の調査によると、各国政府は掲げるSDGs 達成のための仕組み
や、先進国、環境、経済、治安維持に関する活動は他国のSDGs
達成の取組に大きな影響を与えていると新たに分析した。

日本の達成度と評価した。経済、環境、社会の3分野は評価が
下がる。
目標14は昨年、特に16位に落ちた。

「目標15: ジェンダー平等を実現しよう」「目標16: 公正な裁判を受ける権利を保障しよう」
「目標18: 気候変動に具体的な対策を」「目標19: 海の豊かさを守ろう」
「目標17: パートナリシップで目標を達成しよう」の得点が高い。

日本: 11位 → 15位 となった。

目標の達成度が高いのは、ジェンダー平等、気候変動対策、海洋資源の管理、
海洋資源の管理は依然として日本の課題となつた。
また、「目標16: 公正な裁判を受ける権利」に関しては、日本の電子裁判所制度の
導入、輸入食品・飼料に伴う有害物質検出量、製品製造に伴う二酸化炭素の排出
が課題となつており、目標達成度の低さを順位付けしたランキングで
中国、インド、米国、フランスに次ぐ15位となった。

ガン勉ノートにSDGs

SDGs

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
オーストラリア																	
オーストリア																	
Belgium																	
カナダ																	
Czech Republic																	
デンマーク																	
エストニア																	
フィリピン																	
フランス																	
ドイツ																	
ギリシャ																	
ハンガリー																	
アイスランド																	
アイルランド																	
イスラエル																	
イタリア																	
日本																	
韓国																	
Latvia																	
Luxembourg																	
メキシコ																	
Netherlands																	
ニュージーランド																	
Norway																	
オーストラリア																	
オーストリア																	
スロバキア																	
スロベニア																	
スウェーデン																	
スイス																	
Switzerland																	
Turkey																	
United Kingdom																	
United States																	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
アフリカ																	
アフリカ																	
アフリカ																	
Burkina Faso																	
Burundi																	
Cabo Verde																	
Cameroon																	
Central African Rep.																	
Comoros																	
Cote d'Ivoire																	
Democratic Rep. of Congo																	
Djibouti																	
Equatorial Guinea																	
Eritrea																	
Ethiopia																	
Ghana																	
Guinea																	
Guinea-Bissau																	
Lesotho																	
Madagascar																	
Mali																	
Mauritius																	
Mozambique																	
Niger																	
Nigeria																	
Senegal																	

中学1年生

SDGsを通して世界を見る 2019.7.2 全校総合より

今日の世界でSDGsを通して世界を見る

2030年の世界を考えよう

2019年 → 2030年

人々の生活、世界が良くなることを目指す

GOALS

SDGs

② 経済に
関すること

自然災害(台風・地震)
被災地
原因は？
地球温暖化？

SDGsは思いに
通じている！

2030年の
世界を
考えよう

2030年の世界は
今より
良くなっている？
悪くなっている？
理由は？

① 社会に
関すること

③ 環境に
関すること

2030年に「悪くなっている
だろう」と予想したもの(1
選別)、「良くなっている
だろう」と予想したものと
関連するSDGsの番号を書きな
お

GOALS

SDGs

「世界共通の目標」

SDGs=持続可能な開発目標

なぜ、SDGsができたの？

おおよそ8億人

21億人以上

約1億5,200万人以上

「持続可能」って？

今、自分のまわりのことだ
けでなく、未来のみんなや
地球も考えたいに暮らせる
ということ。

7億人以上

2億人

12億人以上

毎年1,000万トン

全校総合「SDGsを
通して世界を見る」
をラウンジに掲示



英語授業 × SDGs (11月)



中学3年生"Energy and the Environment"を読んだ後に・・・

What can we do for our brighter future?

総合的な学習の時間 × SDGs

2019年荒川中学校1年生 総合的な学習の時間

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



「世界の諸問題や地域の課題と自分との繋がりを実感し、持続可能な社会の実現のために、当事者意識をもちながら行動を起こせるようになってほしい」

新潟から発信！

SDGsの視点で、グローバルな生き方を学ぼう
ねらい

- ① **SDGs**を実践しながら世界や地域の諸問題を解決するために活躍する人々の生き方や考え方を知り、自らの行動に活かしたり、自分ができる社会貢献について考えたりする。
- ② 荒川地区や新潟県について理解を深め、地域の魅力を認識したり創出したりすることを通して、郷土愛を育む。
- ③ **SDGs**の学習を通して諸外国と自分とのつながりを実感し、地域や世界についての課題意識をもつ。更に、その解決のために、持続可能な社会の実現のための視点を活かそうとする。
- ④ 地域住民の講話や新潟巡検から持続可能な生き方や多様なビジネスモデルの視点を学び、今後の学習や卒業後の進路選択に活かそうとする。

1

◎2030年の世界を考えよう。
SDGsの導入。

2

◎諸外国と自分の相互依存について知る。
「JICA制作カードゲームワークショップ」

3

◎荒川地区の今を知る
★**SDGs**の視点で、荒川地区を見つめ直す

4

◎地域住民からグローバルな生き方を学ぶ
講師：古林拓也 様 会場：いろむすびの宿
★「持続可能な地域づくりに大切なことは何か」

5

◎新潟巡検 × **SDGs**
★**SDGs**に繋がる様々な取組を学ぶ

村上市地域振興課の職員と地域
コーディネーターによる講話

「荒川地区の 今を知る」



★「荒川地区の今を知る」2019.7.8(日)			★SDGsを推進し自分たちが地域で活動すること			★荒川中学校1年生が力を合わせて地域で活動すること		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			1位 工場の敷地をしない(33人)			1位 荒川や地域のアトピー作戦で住みやすい町づくりを(27人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			2位 自然を壊さない(23人)			2位 SDGsについて地域で発表する(町会や地区の町会)(21人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			3位 地産地消に取り組む(20人)			3位 荒川地区の魅力発信(町会や地区の町会)(20人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			4位 ボランティア活動に参加する(17人)			4位 木や植物などを植える(おさん「ペンダー」)(14人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			4位 地域のイベントに参加する(17人)			4位 ボランティア活動などに参加(14人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			6位 地域を知る・学ぶ(14人)			6位 地域の行事やイベントなどに参加(12人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			7位 節約する(電気・水道・ガス・ガス・ガス)(11人)			7位 地域の人たちとSDGsについて考える(10人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			8位 SDGsについて知る(10人)			8位 あいさつ(7人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			9位 食べ残しを減らす・フードロス(8人)			8位 地産地消に全員で取り組む(町会や地区の町会)(9人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			10位 工場の分別(ゴミの分別)(5人)			8位 地域の人たちと協力する(7人)		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			その他にも...			その他にも...		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・植林(花畑)			・工場の分別		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・ボランティア			・地産地消		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・あいさつ			・SDGs		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・家賃			・地域の人たちと協力する		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・無駄遣いしない			・地産地消		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・人のことを考える			・節約		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・物を大切に使う			・地産地消		
★地域振興課の職員と地域コーディネーターによる講話			・町をきれいにする			・SDGs		

★ SDGsを意識して自分たちが地域で活動できること

- 1位 ゴミのポイ捨てをしない(33人)
- 2位 自然を減らさないための取組(23人)
- 3位 地産地消に取り組む(20人)
- 4位 ボランティア活動に参加する(17人)
- 4位 地域のイベントに参加する(17人)
- 6位 地域を知る・学ぶ(14人)
- 7位 節約する。(電気・食料・水・資源・お金)(11人)
- 8位 SDGsについて知る。(10人)
- 9位 食べ残し〇 = フードロス〇に!(8人)
- 10位 ゴミの分別(燃える・燃えない・資源・紙類...)(5人)

その他にも...

- ・植林(花など)
- ・ベルマク集め
- ・あいさつ
- ・募金
- ・無駄遣いをしない
- ・人のことを考える
- ・物を大切に使う
- ・町をきれいにする
- ・ゴミを少なく
- ・タバコを吸わない
- ・人任せにしない
- ・みんなが平等に
- ・ゴミを拾う
- ・地域に興味をもつ
- ・誰かを助ける
- ・虫を殺さない
- ・平和
- ・雪かき
- など

★ 荒川中学校1年生が力を合わせて地域で活動できること

- 1位 荒川や地域のクリーン作戦で住みやすい町づくりを!!! (27人)
- 2位 SDGsについて地域で発表する。(呼びかけ、ポスター、パンフレットなど)(21人)
- 3位 荒川地区の魅力発信。(商店PRポスター、パンフレット、HP、雑誌など)(20人)
- 4位 木や植物などを植える。(もち3人、ラベンダーも!!)(14人)
- 4位 ボランティア活動などに参加。(14人)
- 6位 地域の行事や祭り、イベントなどに参加(12人)
- 7位 地域の人たちとSDGsについて考える(10人)
- 8位 あいさつ(7人)
- 8位 地産地消に全員で取り組む(外国産より国産のもの、地域のもを買い入れ)(7人)
- 8位 地域の人たちと協力する(7人)

その他にも...

- ・荒川地区の良さを体験してもらう
- ・外国から来た人たちに荒川地区の魅力をPRする
- ・SDGsのパンフレットやポスターをつくり町中を貼る
- ・祭りやイベントなどでラベンダー製品を売る
- ・「あら、ほっ」の活動を手伝う
- ・地域の公園や空き地をきれいにする
- ・現在の課題を地域で発表し、地域住民とともに考える
- ・荒川スイーツコンテストに地域住民全員で応募する
- ・荒川地区についてもっと知る
- ・荒川の水質調査、きれいに保ちたい!!
- ・自然を守る・増やす
- ・アンケートをとる(村中で困っていることなど)
- ・地域の高齢者を支える
- ・無駄遣いをしない
- ・生き物(の命)を大切に!
- ・ポイ捨て防止(禁止)のための取組
- ・モノを大切に
- ・みんなが主体的に取り組む
- ・中途半端にせず、最後までやり遂げる!!

地域住民からグローバルな生き方を学ぶ 「持続可能な地域づくりに 大切なことは何か」

(株)いろむすび代表取締役
講師 古林 拓也 様
会場 いろむすびの宿



「地域資源を伝え、発信することが
なぜ持続可能な地域社会を作るのか？」



2019年7月18日

2019-11-22

新潟巡検 × SDGs

ねらい

- ① SDGsを視点として、**環境・経済・社会等、身近な地域の問題について課題意識をもち**、インタビュー活動や見学を通して、それらについての知見を得る。
- ① 課題解決のために、SDGsに繋がる取組を実践する人々の生き方や考え方、取組の実際などを知り、**自らの行動に活かしたり、自分ができる社会貢献について考えたりする。**
- ② インタビュー活動や見学を通して、新潟市の文化・産業・行政・歴史に触れ、**持続可能な生き方や多様なビジネスモデルの視点を学び、今後の学習や卒業後の進路選択に活かそうとする。**

2019-11-22 新潟巡検 × SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



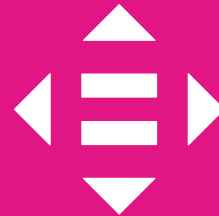
8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



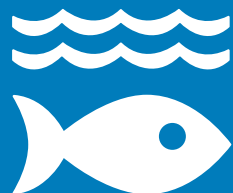
12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナースhipで目標を達成しよう



～持続可能な社会と食品産業発展のために私たちにできること～

農林水産省HPより

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/sdgs/ichimasa.html>



賞味期限の延長

廃棄される食品を削減するため、製品の賞味期限延長を可能とする技術開発に取り組んでいます。「うなる美味しさ うな次郎」は2018年2月より、製造工程や包装形態を見直して賞味期限を従来の10日間から17日間に延長した「長持ちパック」を発売しました。この商品は、うなぎの蒲焼風水産練製品で、ニホンウナギの資源管理とうなぎの蒲焼き文化の継承に役立ちたいという当社の思いがこめられています。



貢献するSDGs

12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



いちまさのおいしい減塩

当社は、業界に先駆けて「おいしい減塩」の研究・開発に取り組んできました。一般的な水産練製品と比較して大幅に減塩を実現し、「おいしさそのまま、塩分カット」のラインナップで、お客さまの豊かな食生活と健康寿命を応援しています。

貢献するSDGs

3 すべての人に
健康と福祉を



一正蒲鉾株式会社

2018年 日本エコハウス大賞を受賞



オーガニックスタジオ新潟 株式会社

新潟巡検 × SDGs（18班のテーマ）

- 1組1班 「外国からの持続可能な原材料調達と印刷産業とメディア」
- 1組2班 「持続可能なエネルギー生産」
- 1組3班 「コンビニ × SDGs」
- 1組4班 「健康・自然・音楽 × SDGs」
- 1組5班 「教育・芸術 × SDGs ～平和で公正な社会を当たり前に～」
- 1組6班 「環境 × 教育 × SDGs」
- 2組1班 「企業のテクノロジー × SDGs」
- 2組2班 「気候変動・地球温暖化・異常気象の実際と対策を学ぶ」
- 2組3班 「私たちにできる国際協力を学ぶ～新潟の途上国支援について～」
- 2組4班 「食 × SDGs～地産地消と食品ロス対策～」
- 2組5班 「水辺からはじまる生態系ネットワーク～水辺の生き物について～」
- 2組6班 「一歩進んだ地球温暖化対策
～新潟県カーボン・オフセット～森林によるCO2吸収」
- 3組1班 「障がい者の活躍～就労支援 × チョコレート～」
- 3組2班 「フェアトレード・オーガニック～地球や人に優しいエシカルな消費～」
- 3組3班 「省エネハウス × SDGs～日本エコハウス大賞受賞の要因を探れ～」
- 3組4班 「リノベーションでまちづくり」
- 3組5班 「『今すぐ住みたい！』とみんなが思う地域を作るための秘密を探れ！」
- 3組6班 「新潟で大人気マルシェ～社会も環境も大切にする鳥屋野潟マーケット～」

新潟巡検 × SDGs（訪問先35カ所）

- 1組1班●北越コーポレーション(株) ●新潟日報メディアシップ
- 1組2班●一般社団法人「おらって」にいがた市民エネルギー協議会 ●(株)第四銀行
- 1組3班●(株)ローソン ●LUSH
- 1組4班●新潟総踊り祭実行委員会
- 1組5班●福祉事業型専攻科**KINGO**カレッジ ●まちごと美術館**COTCOTO**
- 1組6班●日本自然環境専門学校 ●マリンピア日本海
- 2組1班●(株)第一印刷所 ●新潟日報メディアシップ
- 2組2班●新潟地方気象台 ●新潟市消防局 東消防署
- 2組3班●新潟国際ボランティアセンター(**NVC**) ●フェアトレードショップ「ナルニア」
- 2組4班●一正蒲鉾(株) ●フードバンクにいがた
- 2組5班●一般社団法人あがのがわ環境学舎 ●水の駅「ビュー福島潟」
- 2組6班●新潟県 環境企画課 ●イオンモール新潟南店
- 3組1班●新潟市障がい者就業支援センター●まちなかほっとショップ●久遠チョコレート新潟店
- 3組2班●にいがたフェアトレード推進委員会●**Rerun ecology&fair trade**
- 3組3班●オーガニックスタジオ新潟(株) ●東北電力(株)
- 3組4班●(株)テラスオフィス ●沼垂テラス商店街
- 3組5班●(株)新潟放送 ●ミチシルベ（新潟市移住者応援有志の会）
- 3組6班●(株)**U-STYLE**（潟マルシェ企画・運営） ●鳥屋野潟公園管理 事務所（敬称略）

新潟巡検の事前学習

「新潟で大人気マルシェ ～社会も環境も大切にする 鳥屋野潟マーケット～」

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースhipで
目標を達成しよう



訪問先

(株)U-STYLE 様

訪問先①	
①訪問先	株式会社 U-STYLE.
②どんな取組 をしていると ころか。	「鳥マルシェ」 ↓ 月に一度、 人も社会も環境も大切に。 企画・運営。
③何を学びた いか (質問事項も参考に)	・SDGs関かん。 ↓ 「持続可能な選択」 「社会も、人も環境も 大切に」についての考え方。
④関連する SDGsの番号 と、その理由	●SDGsの番号 【 11, 17. 】 ●その理由 鳥マルシェの企画・運営、 とすること、色々な人との 関わり、環境も大切に するというコンセプトが、 そう思、た。

訪問目的を生徒一人一人が語れるように…

事前学習後に 発表会



2019年11月22日

新潟巡検 × SDGs



「企業のテクノロジー×SDGs」



訪問先

(株) 第一印刷所

具体的な取組み

- 環境に優しい印刷

PUR製本

PUR製本とは、従来の一般的な製本用である「エチレン酢化ビニル系接着剤(EVA:通称「ホットメルト」)」に代わり、接着強度の高い「反応性ポリウレタン系ホットメルト接着剤(PUR)」を使用した製本方法です。従来のEVA製本に比べ、少ない量で強度が出せ、低温で接着ができるPURは、加工時の電力消費量も抑えることができるため、CO₂の発生量も低減され、省資源、省エネにも効果的です。日本印刷産業連合会の古紙リサイクル適正ランクリストで最高ランクの「Aランク」に分類されています。

植物油(ベジタブル)インキ

再生可能な植物由来の油(大豆油、亜麻仁油、桐油、ヤシ油、パーム油等)およびそれらを主体とした再生油を使用したインキです。同インキを使用した印刷物には、植物油インキマークを表示できます。また、米ぬか油を利用した「ライスインキ」もあります。

具体的な取組み

- 環境に優しい印刷

LED-UV印刷

LED-UV印刷では、インキの乾燥にLED(発光ダイオード)を用いています。従来のUV印刷と比べ、発熱量が低く消費電力が抑えられ、半波長の紫外線でオゾンが発生しないなど環境負荷の少ない印刷方式です。

LIMEX(ライメックス)

LIMEXとは石灰石を主原料とした、紙に替わる新素材です。紙の生産には多くの水と木が必要ですが、LIMEXは約6~8割の石灰石と約2~4割の樹脂から製造され、水の使用量も大幅に減らすことができます。資源の枯渇問題に貢献する新素材として、世界的に注目されています。

訪問先

新潟県環境企画課 様



訪問先

イオンモール
新潟南店 様



「一歩進んだ地球温暖化対策
～新潟県カーボン・オフセット～森林によるCO₂吸収」

「コンビニ×SDGs」

質問事項	
SDGsや社会貢献への様に参加しているか？	
売上の一部（356万円）をNPO法人「産まれにくい子供たちに学校を作る会」に寄付 ス人民民主共和国サイヤブリ県ノンサワン地区にノンサワン小学校が建設 「Another Choice」は、お客様のお買い物時に消費期限が近い商品を選択いただくことで、 食品ロス削減と子どもたちへの支援につながる取り組み	ラオス
なぜローソンSDGsや社会貢献の取り組みをしようと考えたのか？	
投資家、顧客、従業員をはじめ、取引先や地域なども含めたあらゆるステークホルダーから信頼を得ることで、企業の価値向上と持続的成長を実現できます。SDGsの目標達成につながる製品・サービスの開発によって、新規市場開拓や事業機会創出につながる可能性があります。また、投資家の評価が高まり、顧客には良いイメージのブランディングができるでしょうし、そうした企業で働いている従業員の意識やモチベーションも向上させる為	
SDGsの中で特に力を入れている項目？	
①脱炭素社会への持続可能な環境保全 →店舗の省エネ化（CO2削減）の選進、再生可能エネルギー（太陽光発電等）活用・拡大 →物流の効率化と環境対応トラックへの切り替えの選進 →食品ロス削減の選進（食品リサイクルなど） →レジ袋・容器包装のプラスチック使用の削減など	
地球に優しい商品はどんなもの？	
中学生にもSDGsに貢献できる事を教えてください	
例えば、コンビニ利用時に少ない買い物点数であればレジ袋をもらわないなど小さな事から少しずつの取り組みが将来的には大きな事に繋がっていくと思います。使わない電気を消すなど、本当に小さな事から意識していく事が重要だと思います	

訪問先

（株）ローソン 様





訪問先

フェアトレード
推進委員会 様

訪問先

フェアトレード店
Rerun 様



「フェアトレード・オーガニック
～地球や人に優しいエシカルな消費～」



訪問先

日本エコハウス大賞 のお宅を見学

(オーガニックスタジオ新潟(株)様)

訪問先

東北電力(株)様

「省エネハウス × SDGs
～日本エコハウス大賞受賞の要因を探れ～」

訪問先

福祉事業型専攻科
KINGOカレッジ様



訪問先

まちごと美術館
COTCOTO 様



「教育・芸術×SDGs
～平和で公正な社会を当たり前～」

訪問先

ミチシルベ 様

(新潟市移住者応援有志の会)



BSNラジオ出演。
高橋なんぐさんと
SDGsトーク！

訪問先

(株)新潟放送 様

「『今すぐ住みたい！』とみんなが思う
地域を作るための秘密を探れ！」

新潟巡検 × SDGs のまとめ

（SDGsとの関連等）

③特に心に響いた言葉

⑤ 「SDGsの達成」を目

指して取り組みたいこと



新潟巡検×SDGs のまとめ



この先の未来を考えて

1年3組6班

テーマ 新潟で大人気マルシェ
～お土産も環境も大切に～鳥屋野郎マルシェ

理由

鳥屋野郎マルシェ
また、お土産も環境も大切に～鳥屋野郎マルシェ

鳥屋野郎マルシェ
また、お土産も環境も大切に～鳥屋野郎マルシェ

UP-STEERのことがすごい！

No.1 プラをなるべく使わない。
「お土産品の袋もなるべく紙にしたり！」

No.2 ペットストローを使っている。
「お土産入れは大変だけど環境にいい！」

No.3 安全食品食づくり
「農薬も使わない。」

SDGsの達成に向けて
取り組みたいこと。

まずはSDGsに関心を持ちつづけることです。そこから自分が今回教えてもらったような使わないものや決める」ということを実践。そこから周りの人に広めていきたいです。SDGsのこの言葉を知ることで世界の見方が変わってくると思います。

印刷から世界を変える

一年二
職員

企業の新テクノロジーとSDGs	テーマ
第一印刷所 様	訪問先
新島日報メディアショップ	

第一印刷所 主筆？

質問と回答 Q & A

明治三十四年三月、明治三十五年三月、明治三十六年三月、明治三十七年三月、明治三十八年三月、明治三十九年三月、明治四十年三月、明治四十一年三月、明治四十二年三月、明治四十三年三月、明治四十四年三月、明治四十五年三月、明治四十六年三月、明治四十七年三月、明治四十八年三月、明治四十九年三月、明治五十年三月、明治五十一年三月、明治五十二年三月、明治五十三年三月、明治五十四年三月、明治五十五年三月、明治五十六年三月、明治五十七年三月、明治五十八年三月、明治五十九年三月、明治六十年三月、明治六十一年三月、明治六十二年三月、明治六十三年三月、明治六十四年三月、明治六十五年三月、明治六十六年三月、明治六十七年三月、明治六十八年三月、明治六十九年三月、明治七十年三月、明治七十一年三月、明治七十二年三月、明治七十三年三月、明治七十四年三月、明治七十五年三月、明治七十六年三月、明治七十七年三月、明治七十八年三月、明治七十九年三月、明治八十年三月、明治八十一年三月、明治八十二年三月、明治八十三年三月、明治八十四年三月、明治八十五年三月、明治八十六年三月、明治八十七年三月、明治八十八年三月、明治八十九年三月、明治九十年三月、明治九十一年三月、明治九十二年三月、明治九十三年三月、明治九十四年三月、明治九十五年三月、明治九十六年三月、明治九十七年三月、明治九十八年三月、明治九十九年三月、明治一千年三月。

[illegible]

一一一六總數

今更にお前を聞いて、時分御事だ。一たの事、さうい

「経済を良くすること、社会を良くすること、
社会を良くすること、経済を良くすること」という考え方へ。」

第二輯 劇作

新島巡検も通して

[illegible]

(二) 通風乾燥

[illegible]

〔策中〕

新潟巡回を通して

訪問先の、自分達の持つ技術をもっと向上していく様子が見え、印象に残った。ただ、印刷をするのではありません。印刷方法や、自然と生まれていったデメリットなど、改善し、環境に負荷のない印刷を、目指していった。多くの木と水、二酸化炭素や電気を使わない印刷は、環境問題を悪化させてしまっている。印刷は、他の会社や企業と連携して、環境保全に努める。取組を行ったり、会社では、資源を大切に環境を愛する。というスロージョーガン。また、エシカルな活動を行って、ぎたという。自分も、できること

ここに感激!!

今回、お話を聞いて、特に印象に残ったのは、ここ!

「経済を良くすることで、社会を良くする」という考え方から、「社会を良くすることで、経済を良くする」という考えへ。

第一

自分も、意識や考え方、視点を变えて、行動を起こすことが大切だと学べた。

新潟巡回のまと

① Q. 活動する上で難しいことはありますか。

A. 人と人の手をつなぐ事。意思疎通ができなければいけど、それが難しい。そしてお金じゃなく、気持ちが必要。と云うけれど、やはりお金は必要。気持ちだけでやっていけない事あつてほしいですか。

② Q. 福島潟は地域の人たちにとってどんなものであつてほしいですか。

A. 宝物であり、空気のような存在。あたり前であつて特別な「家族」のようなものであつてほしい。

③ Q. 荒川地区で私たちができる環境保全はありますか。

A. 荒川地区の大切なものも知る。そしてそれは守るべき。自分達の子孫に残したいものは？という話を話し合う。もう一つはボランティアをするなど。

心に響いた一言

「まずはローカルに活動を。人間がしてくれた分、自然は返してくれる。」

新潟巡検×SDGs のまとめ

新潟で実践!!

私達にもできる
カーボン・オフセット

テーマ
「新潟県民生活・環境部
環境企画課 地球環境対策室」

訪問先
新潟県民生活・環境部
環境企画課 地球環境対策室

新潟県民生活・環境部
環境企画課 地球環境対策室

取組
・地球温暖化対策推進の検討
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

取組
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

Q & A
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

質問中...
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

カーボン・オフセットとは?
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・計画・評価
・予算・購入、フロア・課の設置
・新潟県民生活・環境部 地球環境対策室
・地球温暖化対策の推進

新潟巡検×SDGのまとめ

カーボン・オフセットとは？

カーボン・オフセットとは、地球温暖化対策の一つで、企業活動や日常生活などで排出されるCO₂等の温室効果ガスを、森林整備などによるCO₂吸収量に見合、たりレジットを購入することにより、埋め合わせる（オフセット）という考え方です。



簡単にすると、自然にCO₂を吸収してもらうために、森林を整備し、森全体に光が届けられるようにするという事です。

追加で調べてみた！P～ブルーカーボン～

日本以外の国々で“ブルーカーボン”という取り組みをしている国があると、ニュースで見ました。この“ブルーカーボン”というのは、私達が調べたカーボン・オフセットが自然（森林）にCO₂を吸収してもらうのになら、海の中に海藻を植え、その海藻にCO₂を吸収してもらうということです。

このことから、日本以外でも地球温暖化の対策をしていることが分かって、世界で協力していることに興味をもちました。

新潟巡検 × SDGs のまとめ

BSNのかた 人口増加へ

訪問先・BSN
訪・ミチシルベ

「今すぐ住みたい」とみんなが思う地域を作るための秘密をあれ」

BSNについて

？どんな会社か
↓BSNラジオ・テレビの放送をして
いる

？どんな取り組みをしているか
↓季節によってのイベント、地域活性化のための取り組みなど
？有名なものは何か
↓radio・KOAアプリ、BSNラジオ
テレビ番組など

「働きがいも
経済成長も」

「住み続け
られるまちづくり」

SDGs

質問コーナー

Q 秋のリニューアル//何をしたのか? → リスナーとふれ合う機会を増やす

Q 担当者の品田さん、新潟移住者を増やすために自ら実践したことは? → 移住した人が県外に良さを発信する授業を行ったことなど

Q ラジオ放送から発信する地域活性化のための工夫は? → 小さいことを大きくする? → 新潟の良さをテレビ・ラジオで発信する

Q 私たち中学生に求めることは? → ラジオに出てほしい! ラジオをもっと身近に感じてほしい!

心に響いた一言
「一人じゃないよ」
この言葉で
心はほぐれた!

～SDGs達成に向けて～

私はSDGsの達成に向けて何事も自ら取り組むことが大切だと思った。そして私はSDGs達成につながる地域活性化のために今、住んでいる荒川を自らPRしていきたいと考えた。そのためにはまず自分が荒川のことを知らないといけないので空いている時間があ、たら調べていこうと思う。また、いつも人に優しく、笑顔でいようと思う。それはそこに住む人々によっても人口は大きく変わらなうから、SDGs達成に少しでも近づけるように自分が出ることある行動で人口を増やしていきたいと思った。

私がBSNの訪問を終えて新潟人口を増やすには自ら進んでPRを発信していくことが大切だと思った。そしてPRの二つの手段にBSNラジオも入るのではないかなと思った。そして新潟の人口は私たち中学生によっても変わっていくのではないかなと考えた。中学生がラジオに出演する家族や友達、先生がラジオを聴くことがラジオのリスナーが増えたら新潟に住みたい人が増えて新潟の人口が増える。新潟の人口が増えるということは中学生の行動で人口を増やしていくことができる。テレビに映るのは...

BSNのすばらしいPOINT

「感謝」
新潟巡検終了後の
私たちが
ここにいるだけなのに...

「感謝」
BSNの訪問を終えて新潟人口を増やすには自ら進んでPRを発信していくことが大切だと思った。そしてPRの二つの手段にBSNラジオも入るのではないかなと思った。そして新潟の人口は私たち中学生によっても変わっていくのではないかなと考えた。中学生がラジオに出演する家族や友達、先生がラジオを聴くことがラジオのリスナーが増えたら新潟に住みたい人が増えて新潟の人口が増える。新潟の人口が増えるということは中学生の行動で人口を増やしていくことができる。テレビに映るのは...

新潟巡検 のまとめ

～SDGs達成に向けて～

私はSDGsの達成に向けて何事も自ら取り組むことが大切だと思った。そして私はSDGs達成につながる地域活性化のために今、住んでいる荒川を自らPRしていきたいと考えた。そのためにはまず

自分が荒川のことを知らないといけないので空いている時間がある。たら調べていこうと思う。また、いつも人に優しく、笑顔でいようと思う。それはそこ

に住む人々によっても人口は大きく変わらなうから。SDGs達成に少しでも近づくように自分ができることは自らやることがある行動で人口増化につなぐ。聞いた中学生の家族・友達・先生がラジオで聴くラジオのリスナーが増える。新潟に住みたい人。離れたくない人が出る。新潟の人口が増える。そして新潟の人口は私たち中学生によっても変わっていくのではないかと考えた。中学生がラジオに出演する。家族・友達・先生がラジオで聴くラジオのリスナーが増える。新潟に住みたい人。離れたくない人が出る。新潟の人口が増える。そして新潟の人口は私たち中学生によっても変わっていくのではないかと考えた。中学生がラジオに出演する。

《感想》

他にもたくさんあった!!
新潟巡検終えての



新潟巡検 × SDGs 発表会



＜プレゼン(4分間)の内容＞

①つかみ

(聞き手を引きつける問いかけや動機)

②新潟巡検での学び

(訪問先について、感想、学び、SDGsとの関連、心に響いた言葉、等)

③コアメッセージ (聞き手に問題意識

をもたせたり、行動を起こそうと思わせる。「SDGsの達成」を目指して自分を取り組みたいこと、呼びかけ、提案、等)

新潟巡検×SDGs 発表会

発表者へのメッセージ

ローソンは様々な工夫をして無駄をなくしていることを初めて知った。自分も小さなことでも周りのために行動していきたい。

電気は生活に欠かせないのでエコ活動をしていきたい。電気を将来の世代へ、発展途上国へ！

「壊すのは簡単だけど、もう一度同じものを作るのは難しい」という言葉が印象に残った。環境保全のために何ができるか考えたい。

「自分の命は自分で守る」「自分に関係ない、をやめる」「助け合う」これらの言葉が心に響いた。

自分の視界は狭いかもしれない。そうしたら見方を変えれば良い。地域活性化のため、地域を愛し、地域を明るくする活動を村上市でもやってみたい。

フェアトレードの理解がまだ30%だなんて…。1番は知ること、そして伝えることですね。

視野を広く、「何もできないではなく何かする」大事ですね！

「アートは人と人をつなぐ」って素敵！ファイルの絵の意味を知り感動しました。

新潟巡検×SDGsを終えて…

- **SDGs**を共通認識として、18班がそれぞれのテーマで、教科書にはない多様な学びを得ることができた。
- 訪問先で、生徒の質問事項をもとに丁寧な資料やプレゼン、プログラムを用意していただけたことは大変ありがたかった。担当者の熱い語りは中学生の心に響いていた。
- 「委員会で何かできないか？」「家族に節水を呼びかけた」など行動に移した生徒も。学びを「自分ごと」に、そしてアクションへ！
- 来年の修学旅行、再来年の地域貢献活動に繋がりたい。



授業以外の取組①

荒中生×青年海外協力隊
×県内企業×ベナン



有志で集まった生徒5名と休日や休み時間等に活動

一時帰国中の青年海外協力隊 高田裕行先生による『ベナン講演会』 2019年7月10日



高田先生は、JICA青年海外協力隊の小学校教育
隊員として、2018年よりベナン共和国で活動中。

ベナンの小学校の修了率 **40%**

児童労働の割合 **53%**

若者の識字率 男性 **64%**

女性 **41%**

必要最低限の栄養を
取れていない子ども **86%**

貧
困



ベナンの布「パーニュ」



青年海外協力隊の高田先生
「貧困を抜け出す1つの
手段として、『お金の稼
ぎ方』を子どもたちに教
えたい」

パーニュ・サンダルを制作



高田先生はパーニュ・サンダルをベナンで販売しようと試みたが...

サンダル1足80円は、ベナンで4食分のため、なかなか売れなかった。

パーニュ・サンダルを活用して、中学生が、ベナンの子どもたちが貧困から抜け出すための一歩を踏み出すことに協力できないか？



荒中生×青年海外協力隊×ベナン

(2019年8月～12月)

パーニュを使った
貧困解決プロジェクト



ベナンの小学校の修了率 40%



貧困の連鎖を抜け出すために…

- ベナンの子どもたちが将来に渡り、お金を稼げるようになってほしい。
- ものを売ってお金を稼ぐ方法を教えたい。

自分たちがモノを
売ることを経験しよう！



2019年10月20日(日)商工祭

国際協力バザー



モノが**売れる仕組み**と**戦略**について

マーケティング

商品
何を

アプローチ
どのように

ターゲット
誰に

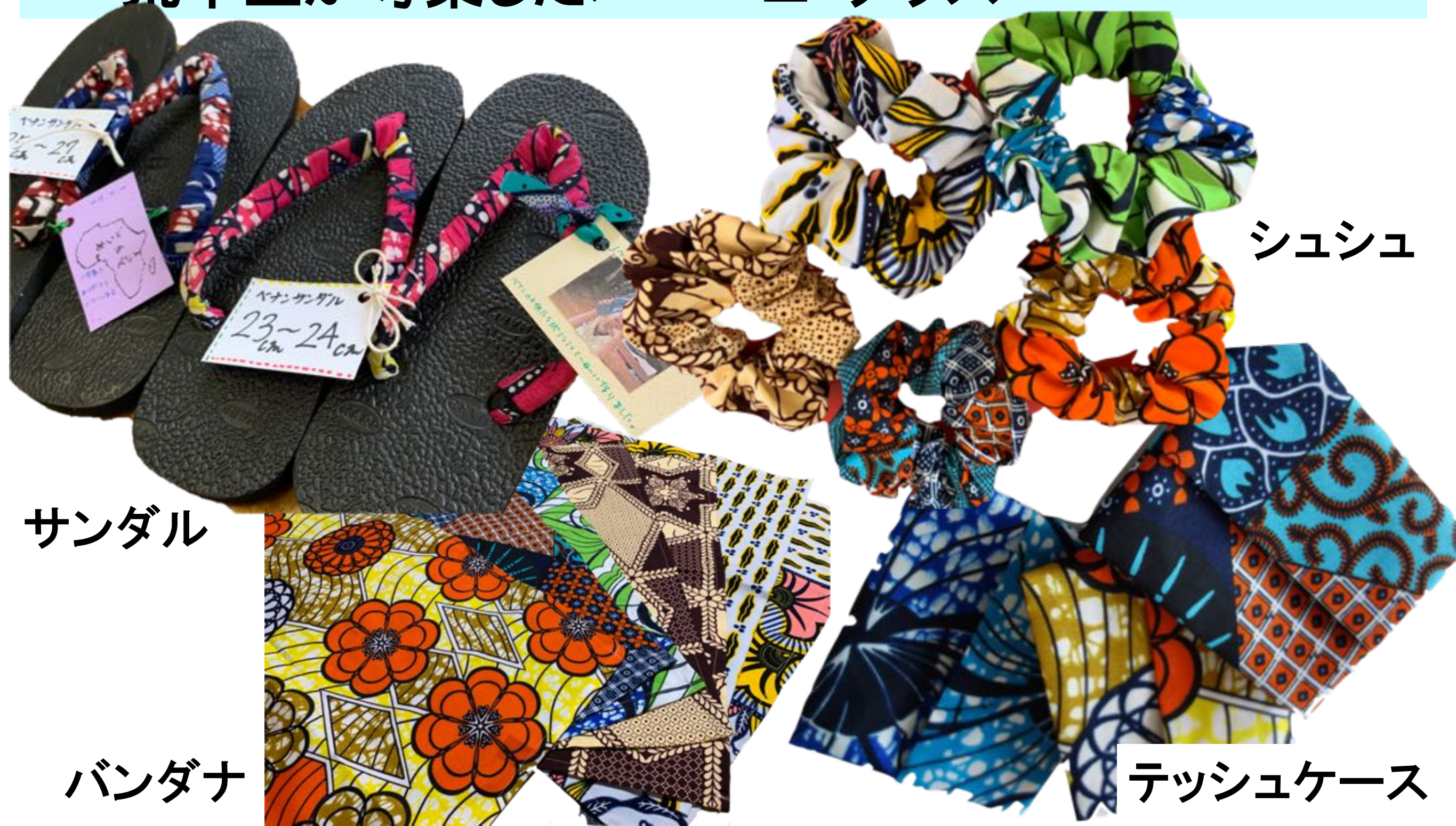
グローバルマーケティング株式会社の星名様より(2019年8月29日)



- **どこに出店**するとお客様が来る？
- **誰に**来てもらえば、たくさん買ってもらえる？
- **どんな商品**を、お客様はほしい？
- お客様を多く集めるためにはどうしたらいい？
- どうしたら利益を上げることができる？
- 製品の魅力をどうPRすればいいか？

国際協力バザーで販売するもの

- ベナンの子どもたちが制作したパーニュ・サンダル
- 荒中生が考案したパーニュ・グッズ



シュシュ

サンダル

バンダナ

ティッシュケース

ベナン×荒中生×青年海外協力隊

1

貧困を
なくそう

ベナンの子どもたちの未来を照らせ！
パーニュ・プロジェクト

「賑がっばり」を「せるだろう。」そう考えた私たちは、青年海外協力隊の高田裕行さんと「パーニュ・プロジェクト」に取り組んでいます。その1つが今回の商工祭で行う『国際協力バザー』です。ベナンの布「パーニュ」で、ベナンの子どもたちと荒中生が心を込めて1つ1つ手作りした小物を、商工祭のブースで販売します。是非、遊びに来て下さい！
(荒川中学校 一ノ瀬、富樫、橋本、小島、伴田)



A photograph showing five children, three boys and two girls, standing in a row and holding up large pieces of colorful, patterned fabric. The fabrics feature various geometric and abstract designs in shades of blue, green, yellow, and red. The children are smiling and looking towards the camera.

10/20

8

[販売する物] ベナンの子どもたちの手作りサンダル
荒中生の手作りのティッシュカバー、
シュシュ、バンダナ (弁当包み、風呂敷などにもなります)
※売上金で文房具などの学用品を購入し、ベナンの
子どもたちに寄付します。

ペナンの子どもたちが図工の授業でサンダル制作。3時間かけて丁寧に作りました。

7月10日青年海外協力隊の高田裕行さんによるペナン授業。全てはここから始まりました。



学校に行けないとどうなる？

①学校に行く時間がない
②読み書きができない
③働くための技術や能力が身につかない
④収入の安定した仕事に就けない
⑤収入が少ない
⑥食料が買えない
⑦十分な栄養がとれない
⑧病気になしやすい
⑨仕事ができない
⑩子どもが親の手伝いをしなければならない

この現状をどうにかしたい！

「貧困の連鎖」となってしまう…

ONLY ONE

《松上市立荒川中学校》一ノ瀬、喜應、橋本、小島、伴田

●「ありがとう」の言葉が、
心に残る。一生懸命に
頑張った人への感謝の
言葉が、心に残る。エ
キス・ユース・

[illegible]

お礼の メッセージ 入りタグ





パーニュ・グッズ

- バンダナ17枚
- シュシュ18個
- ティッシュケース25個

制作時間
10時間以上！

2019年10月20日(日)商工祭
国際協力バザー



用意した**87点**の商品は
開始から**2時間20分**
で**完売**！

募金額 8,425円
売上金 33,200円
合計**41,625円**





ベナンでどんな国なの？

貧困の原因にはどんな課題があるの？

マーケティングを中学生が学んですごいいね！

自分が中学生のときにもこんな活動をやりたいかったな。

「ベナンの貧困問題」や 「国際協力バザーの成 果」を文化祭で発表

広い年齢層の方々に
世界の諸問題について
考えてもらえた

貧困の連鎖を知り、ベナン
の子どもたちの問題は他
人事ではなくなった

世界にもっと目を向け貧困
解決に向けてできることを
続けていきたい

マーケティングの知識があっ
たからこそバザーは成功！

2019年10月26日

発表を見た方々からの感想

ベナンの話を聞いて、いままでにはテレビなどではそのような国をみてもあまりかんしんがなかったけど、ベナンのために、そのようにくらしでいる国のために、なにか自分にできることはなにか、どのようなもんだいがあるのか、などと考えるようになった。そして、自分たちはあてつけられた国にいられてしあわせだと考えられるようになった。

(ベナン)

素晴らしい発表をした。
ベナンのように、貧困に困っている国への手助けも、自分でもできないかと考えるず、かけこ
なりました。こうや、文字が書けるのも、当たり前じゃない。書けない人があるという状況も、
頭に入れ、自分にできることも
考えていきたい。パーニエプロジェクト、素晴らしい活動ですね。
応援しています！

学校に通えていること、
食べ物を満足に食べられていることは恵まれている。

こんな暮らしがあたり前のようにできている僕は、
日々感謝しながら

生きたい。

A85へ
ベナンの人たちは貧困という苦しい生活をしていて大変だけれど、そういう人たちのために活動していてすごいと思った。また、私たち子供が行動するのも大切だけれど、大人から子供に伝えることが大切だと思っ★
また、日本という幸せな国に住んでいることに感謝したい。

ベナン、国も知らず、
が、利をいだった中に
入った。ジョリ、これ
を知り、感動、した。
本がベナンの
とあかり、生徒の努力も
わかり、素晴らしい発表を

これからも、世界に
目を向けることの大切
さをおしえていただ
きたい。ありがとう、ごさ

発表を見た方々の感想

「逆に1つの課題を解決することで、他も解決できる可能性がある」

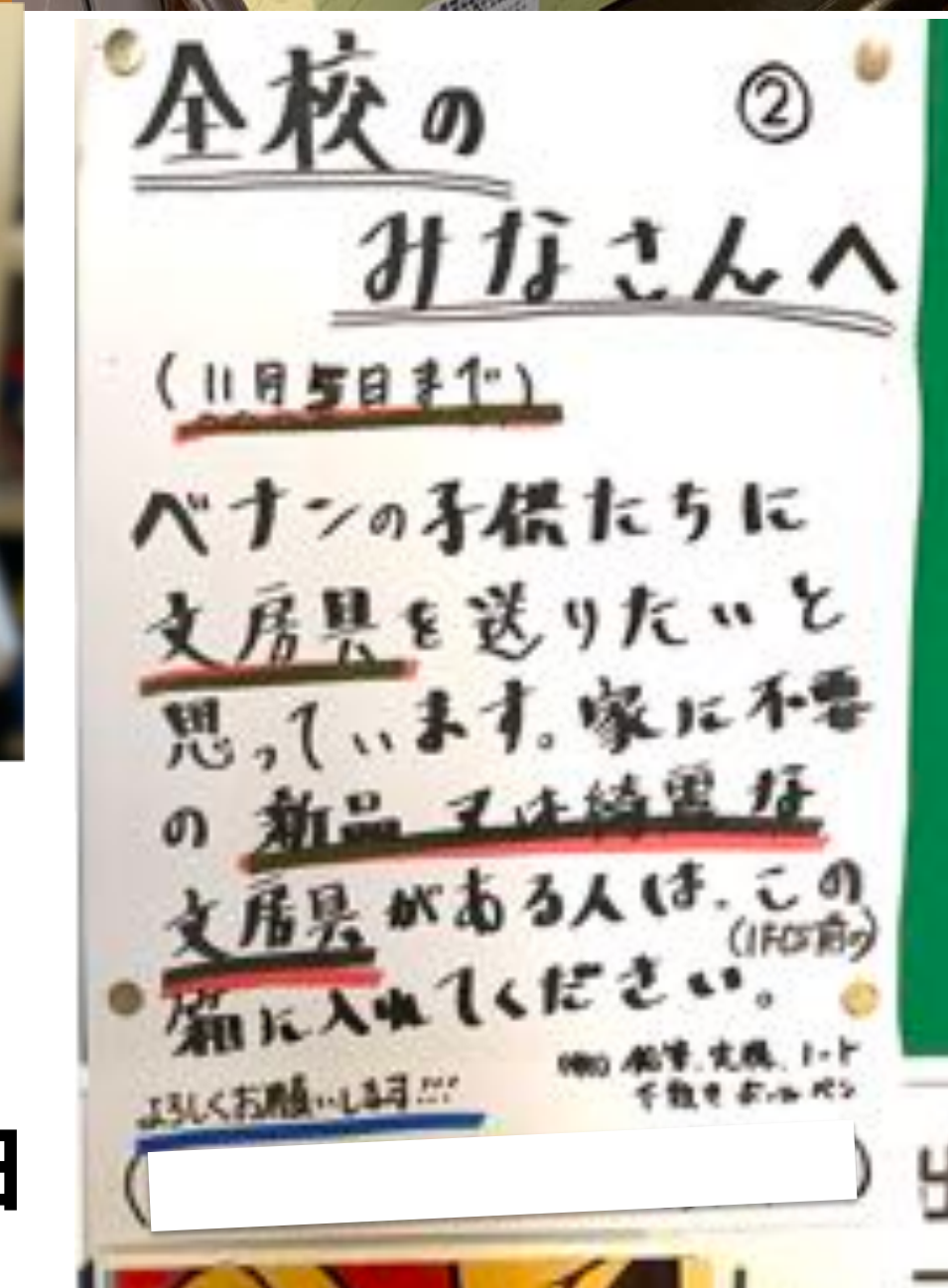
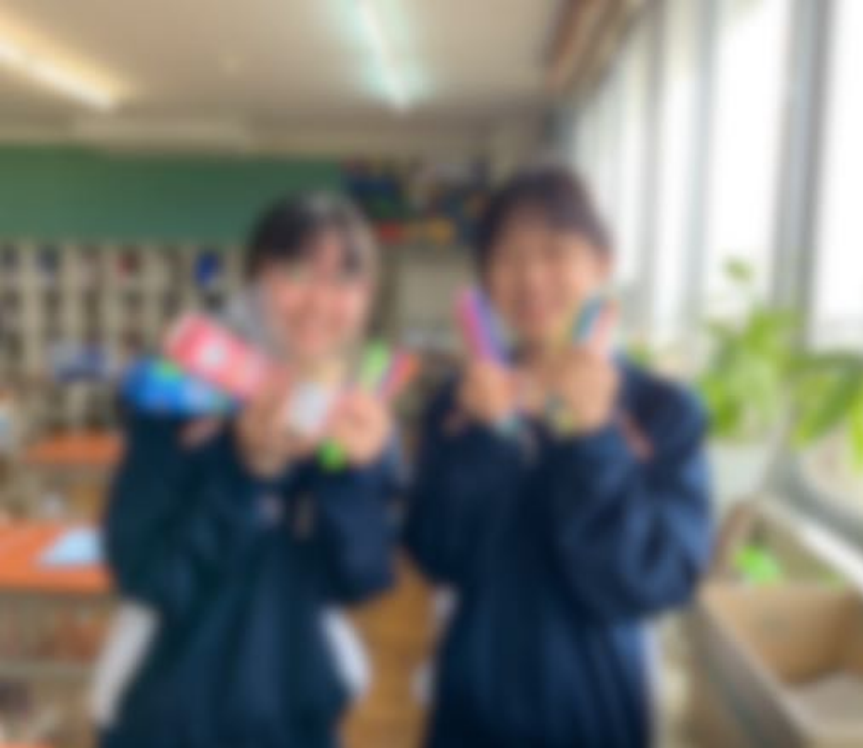
1つの課題に焦点
「学校で学ぶ」

生活に生きる学びを得てほしい！

1つの問題が次々と
別の問題につながり、
負の連鎖になっていくと
かよく分かった。逆に考えると、
1つ解決すると、次々と他も
解決していく可能性もある。
広い視野で物事を考えていく

ことば、とっとも大々口で
思った。

二つ以上の活動も、
がんばれ!!



荒川中学校で、募金、文房具と
算数セットの寄付を呼びかけた
2019年10月29日～11月5日



鉛筆	319本
ペン	131本
ノート	25冊
ペンケース	6個
定規	18本
消しゴム	15個など

募金額6,625円
算数セット31箱



「荒川中学校の生徒のみなさん、文房具と算数セットの寄付をありがとうございました。ベナンの子どもたちに文房具を渡すと、とても喜んでいました。それは、ベナンの子どもと日本の中学生が繋がり、協働して取り組んで得たこの文房具が、彼らにとって「与えてもらったもの」ではなく、「つかみ取ったもの」だからです。私が活動する地域では、文房具を購入できない子どももいるので、今回の寄付で確実に学ぶ機会は増えます。算数セットは、時間の見方や数の概念を理解するために使い、ベナンの教育の質の向上に活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。」

2019年12月7日 高田先生より





授業以外の取組②

荒中生×市内の企業×小学校



有志で集まった生徒3名と休日や休み時間等に活動

宿題: 1週間自分がとれただけ出ている分書き出す。



「私たちのゴミのゆくえ」



RINGの関 愛さんによるワークショップ

プラスチックゴミの問題から考えるSDGs

関連するSDGsを考えてみよう

先進国と途上国の
関係



ハトナ
女性かーりせ!
きたない仕事...?



これを解決するね...



空気・住居環境



汚水=水が
川や海、街
中に流れてい
く。

大気汚染にも
つながる...



途上国ばかり... 1人1台車を保有しているのは誰?

ゴミのせい
で安心は
薄らぐ...
かたがたの責任

RI

「ゴミのゆくえ」をさらに学ぶため…



瀬波南国フルーツ園

「食品ロス」を資源にリサイクル

村上市の
食品残渣を回収

- 瀬波温泉街
- 学校給食
- スーパー



肥料

再生可能
エネルギー



循環型農業

①食品残渣を微生物で分解



②消化液を肥料に使用



③メタン発酵により再生可能エネルギーを生産

④エネルギーを温室に使用し、南国フルーツを栽培

人と地球に優しい農業の実現 食のリサイクル



パッションフルーツ

ゴミ問題について、たくさんの人に知ってほしい。
生活の中で意識してほしい。



中学校の文化祭で発表 (2019年10月26日)

私たちのゴミのゆくえ

☆ふせんに書いてはってください。☆

- ・発表を見た感想・発表者に取り組んでほしいこと
- ・これから取り組もうと思っているアクション

トライアングルへ

素晴らしい発表でした。

普段 何も考えずにゴミ箱に

入れているものが、世界の

誰かに悪い影響を与えていた

り、問題を深刻化しているもの

だと知り、意識が変わりました。

食べ残しをなくしたり、一つの

ものを再利用したりして、将来、安心

して過ごせるように

なっていきたい。



「自分たちの行動が、世界の誰かに影響を与えているかもしれない」

私たちのゴミのゆくえ

☆ふせんに書いてはってください。☆

- ・発表を見た感想
- ・発表者に取り組んでほしい
- ・これから取り組もうと思っているアクション

トライアングルさんへ
日本のごみはとても多いこと
が分かった。そして、「誰かが」と
いう考えから「自分が」という考え
でリサイクルをしていきたい。
また、南国フルーツ園は食料
を肥料にリサイクルしていて
すばらしいと思った。

「誰かが」ではなく
「自分が」

私たちのゴミのゆくえ

- ☆ふせんに書いてはってください。☆
- ・発表を見た感想・発表者に取り組んでほしい
- ・これから取り組もうと思っているアクション

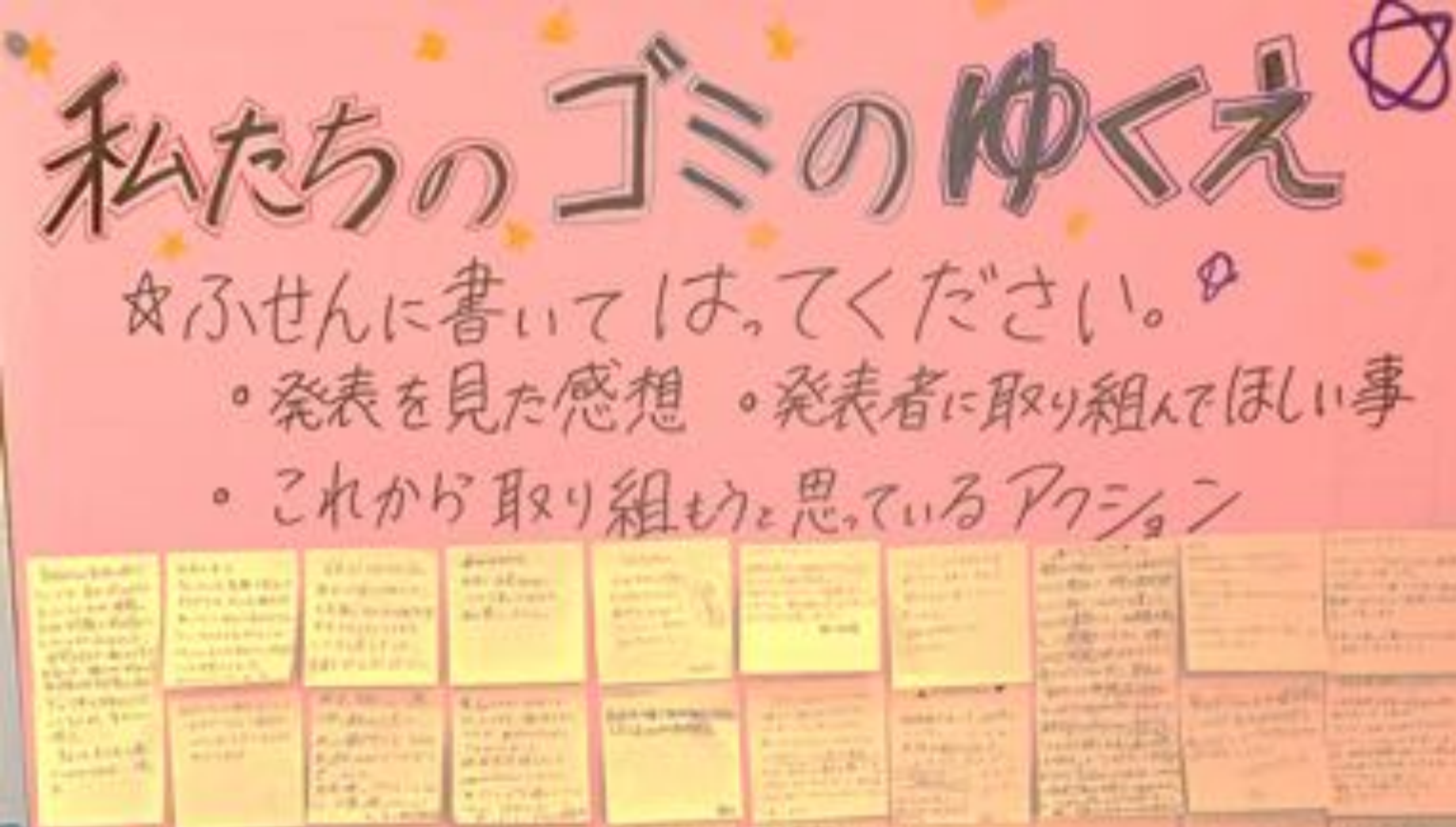
トライアングルへ



私たちが出しているゴミのせいで
クジラなどの生き物を殺して
いると思うと本当にもうしわけ
ないです。

もっと使えるものは、何回もつかう
ことや はやりなどが 関係なく
おと きれるものを買いすぐ
すこたりにしないなど"をしようと
思いました。

「ずっと着られるものを
買おう」



発表後の生徒の気づき
「普段の生活の中で、**問題意識**をもち、**学び**、**発信**したり、**行動**を起こしたりすることで、周囲の人たちの**意識**や**行動**も**変える**ことができる」

2019年11月14日

一緒にアクションを起こす
仲間を増やしたい！

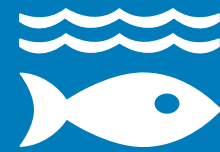
7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



教師海外研修参加の鈴木航太先生にご協力いただき、
保内小学校5年生約50名にワークショップを実施

- ベトナムのミンカイ村の写真から気づくことは？
- 途上国のゴミ問題と日本のリサイクル事情について





**3Rをテーマとしたグループワーク
「地球環境に優しい取組は？」**

ワークショップで出たアイデア

Reduce

Reuse

食品ロスをなくす
(フードロス)

いままでつかってまだ
きょうかしかノートも
すてない

お店でスプーン
どをもらわずに、家
にあるものをつかう。
(ストコーも)

「ものを大切に使
いたい」という考え
が多かった。

「段ボール、発泡スチ
ロールなどを工作に利
用」というアイデアは
面白い！

いざなと、7月 4日
をリサイクル
ショップでリサイクル
出る。

シャンプーの入れかえ
をつめかえようを買っ
てつかう

つめかえ用
品。(シャンプー)

いざなと、7月 4日
をリサイクル

リサイクルショップでかにかい行く

プラゴミはプラスチック
ニッパーとして再利用

プラスチックゴミは
プラモの材料として
再利用する。

肉とか入っている発
泡スチロールみたい
なものを少しもって
工作の材料として
使える

タカシなどはどうきん
として再利用する。

授業後のワークシートの記述

私にこのワークシートを渡す人 5年 組 氏名()

★この授業を受けて、「考えたこと」「興味をもったこと」「一番心に残ったこと」などを書きましょう。(疑問に思ったこと、もっと知りたいこと、中学生へのメッセージなども…)

日本のゴミのプラゴミは海外に売られていると聞いてびっくりしました。全部日本でしゅりされていると思ったので、少しも自分でゴミをへらそうと思いませんでした。ミンカイ村にはプラスチックゴミが100tあると分かって、他の国ではどうなのかなと調べてみたいと思いました。一番心に残ったことは、ミンカイ村では住人の8割ではプラスチックのリサイクルの仕事をしているのを知りました。そして世界からもゴミをすてているのを知って、SDGsの目標10の人や国の不平等をなくそうにもったなかなと思ってきました。今までは何も思わなかったでゴミだけとてしまふだけへらそうと思いませんでした。

★ゴミ問題の解決に向けて、今日から取り組みたいこと

3Rで、リユース・リデュース・リサイクルをこれから意識してやりたいと思いました。ゴミをへらすためにも買い物のふくろをマイバックにしたり、プラスチックのバックをリサイクルするために、リサイクルボックスに入れたり、一度つかいたビンなどをもう一回何か入れるものに使ったりしてゴミをへらしていきたいです。

SDGsに繋げて振り返った人 家族に話した人 次の行動に移した人

5年 組 氏名()

★この授業を受けて、「考えたこと」「興味をもったこと」「一番心に残ったこと」などを書きましょう。(疑問に思ったこと、もっと知りたいこと、中学生へのメッセージなども…)

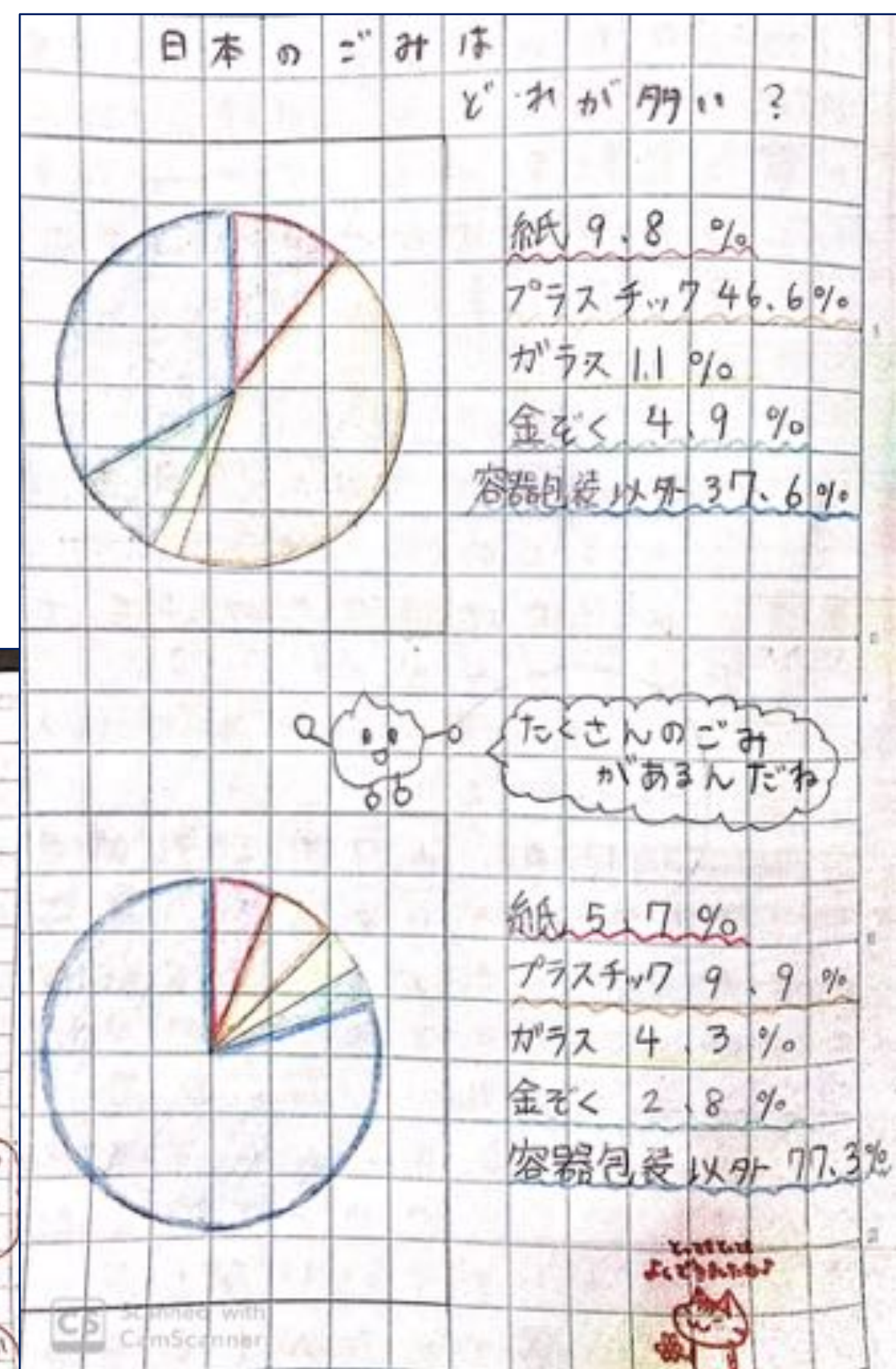
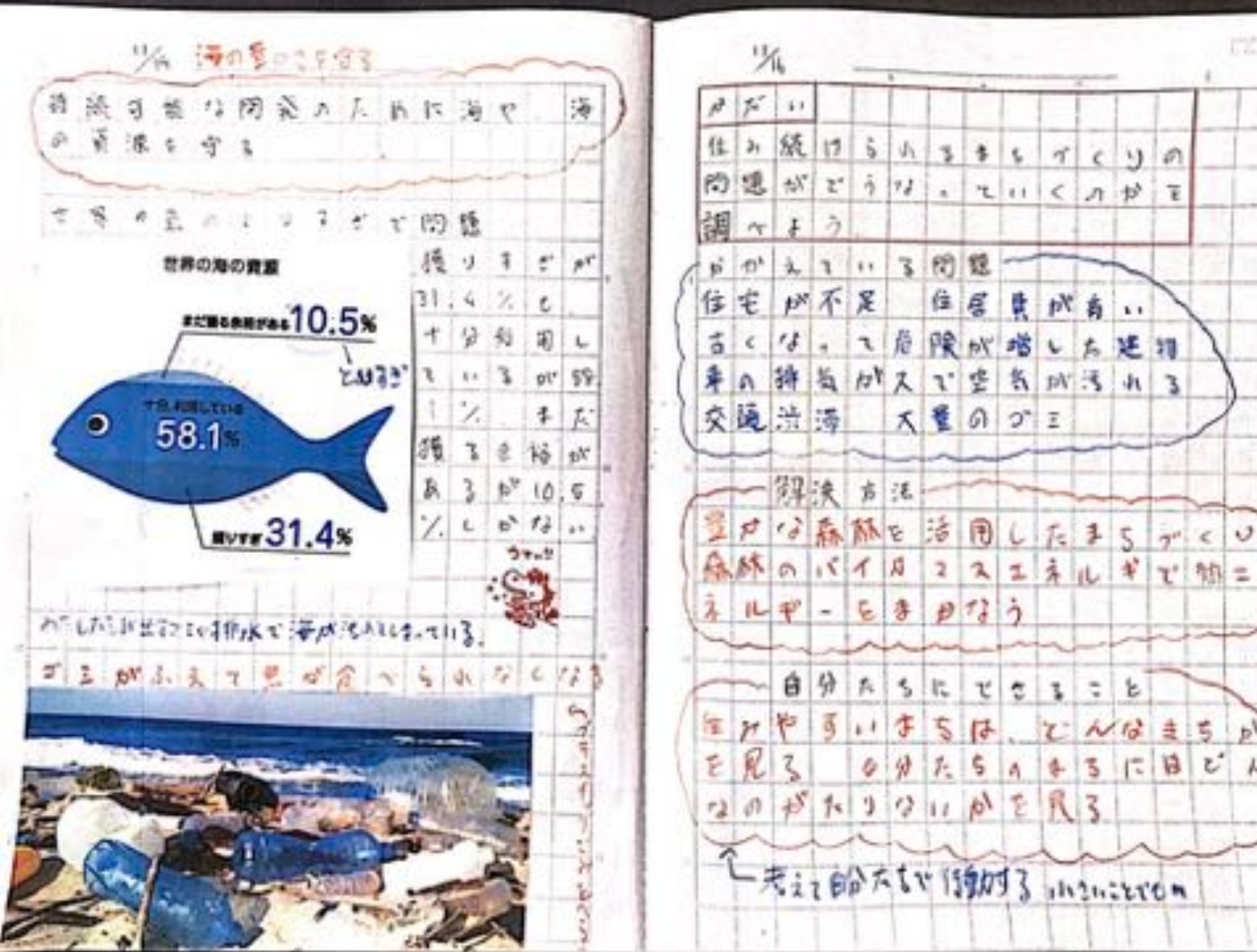
一番心に残ったことが、3R リデュース、リユース、リサイクルです。その中から一番心に残ったのは、リデュースです。その中から、考えたことは、ぼくたちは、ふだんどんなとき、どんなことで、3Rをつかっているかな？ということですね。ぼくは、リデュースは、こたいだかごをかい、レジがくろをもらわないようにしています。リユースは、ポテトソーファの入れ物をのこして、つめかえています。リサイクルは、原宿さんに行ってプラゴミなどをもらって、リサイクルしています。ぼくの家では、そういうとりくみをおこなっています。もっと1日のプラゴミを少なくしたい。

★ゴミ問題の解決に向けて、今日から取り組みたいこと

1日のゴミを少なくする!!
リサイクルしてもらう。かならず、自分たちのかごをお店にもっていく!!

授業後の5年生の 自主学習ノート

海洋プラスチックごみについて



日本のゴミについて

増田が考えるSDGsを活かした 学び場デザインのポイント

★生徒の「**なぜ?**」「**やってみたい!**」
を大切に

★**ホンモノ**との出会い
(**リアル**な教材、人との出会い、実体験)

★様々な**枠を外した**学び場を
(教科間、学校と地域…)

SDGsを学習した生徒のつぶやき

- ・ SDGsってとても大事ですね。みんなに知ってほしくて、ガン勉でSDGsの解説本を作ってきました。小学校に置いてもらいたいな。(1年生)
- ・ 今日の目標は、給食の残食ゼロです。SDGsの2番を意識して、みんなで美味しくいただきます(1年生の日直さん)
- ・ 今、国語の主張文で、世界の子ども兵の問題について書いているところです。廊下にある本を借りてもいいですか？(2年生)

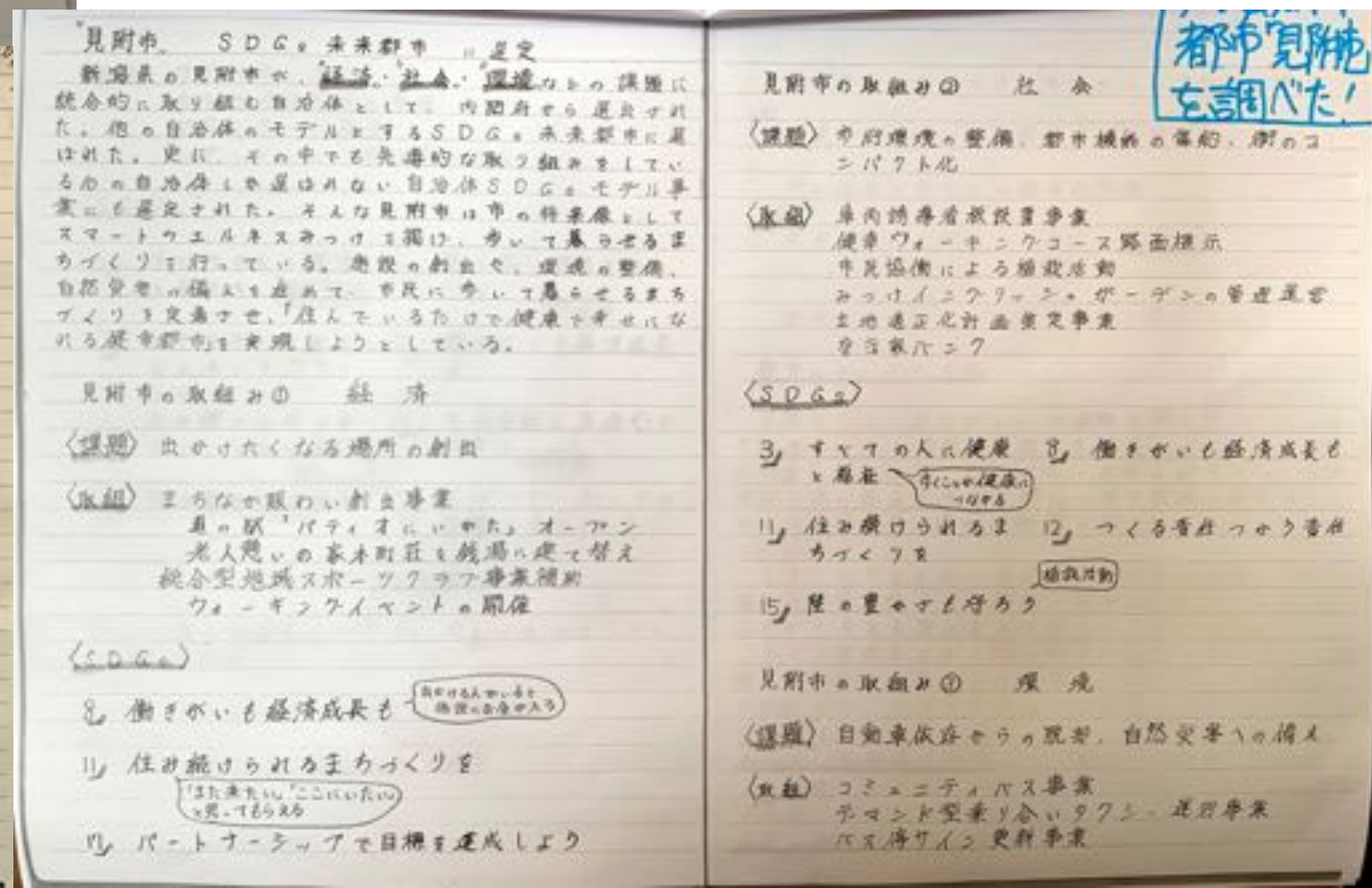
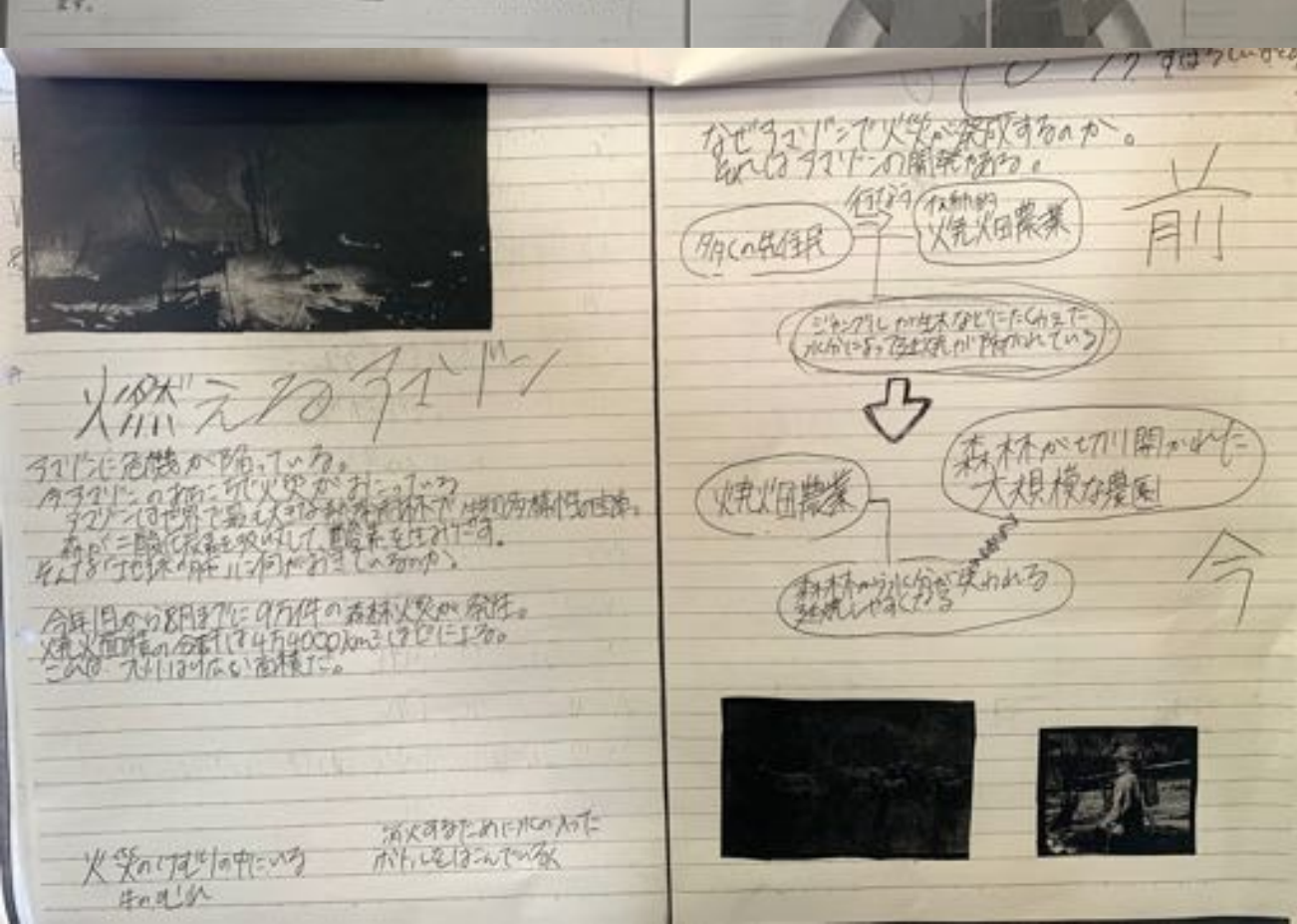
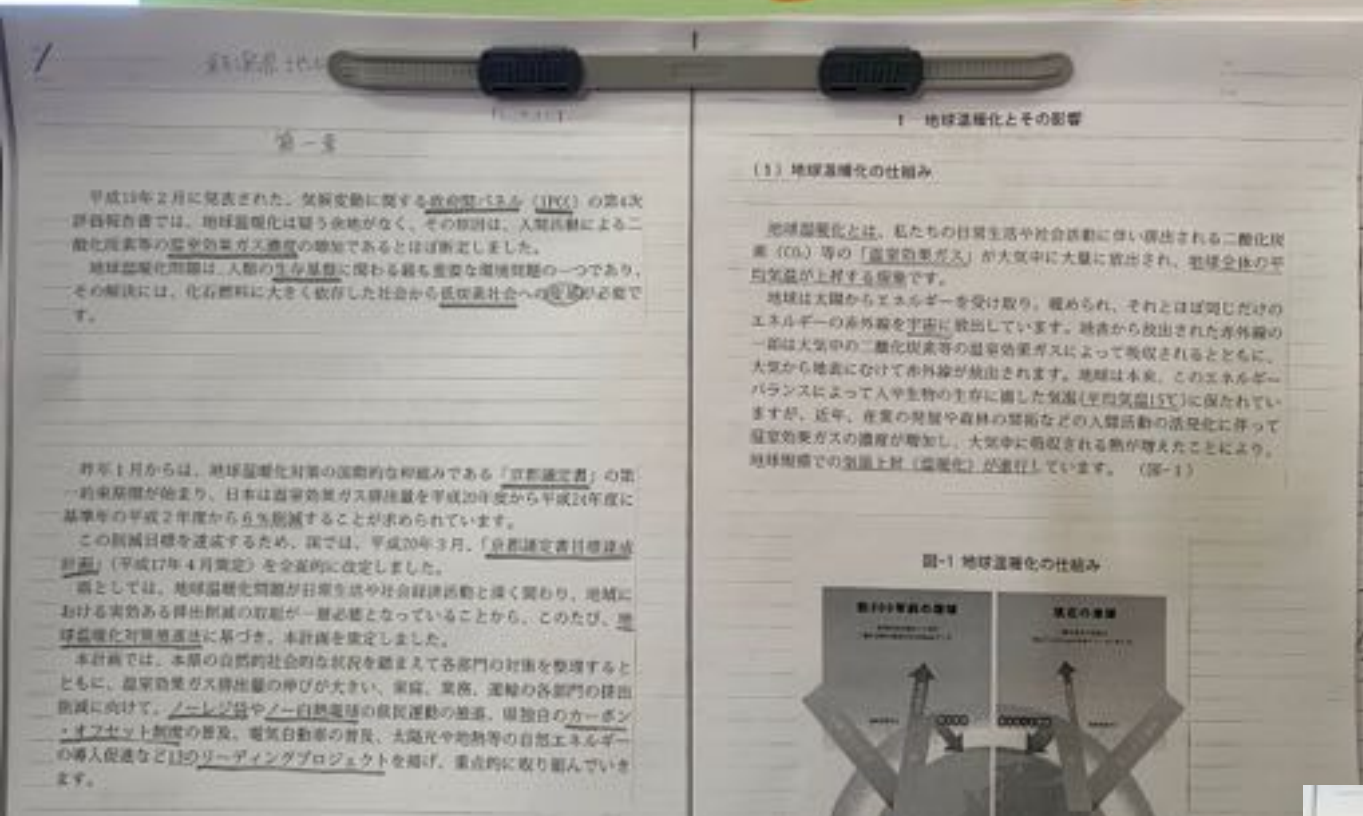
SDGsを学習した生徒のつぶやき

- ・ SDGsってすごい。SDGsの課題について学び、何をすべきか自分の考えをもつことが入試の筆頭検査Aにも繋がりますね。(3年生)
- ・ 将来の職業を本気で悩んでいます。SDGsに繋がる仕事ってどんなものがありますか。世界が危機的状況にあるのに、「自分は何もしない」では済まされないと思うんです。(3年生)

がん免でも SDGs 2019.8.26~

1年生の自主学習ノート

- ・ 地球温暖化とその影響
- ・ SDGs未来都市 見附市の取組
- ・ 燃えるアマゾン
- ・ 殺処分と捨て犬
- ・ 動物の絶滅
- ・ 世界各国のSDGs進捗状況 等



教育×SDGsを 振り返って

- 中学生のエネルギーはすごい！一旦火をつければ、自分たちで学んでいく。
- SDGsを視点に、中学生と行う活動に、毎年、同じということがない。だから面白い。「中学生だからここまで」はない！
- 中学生が発信・行動することの意義は大きい。周りの大人が注目し、協力してくれる。中学生自身も、学んでいることが自信になる。

SDGsで繋がる&広がる

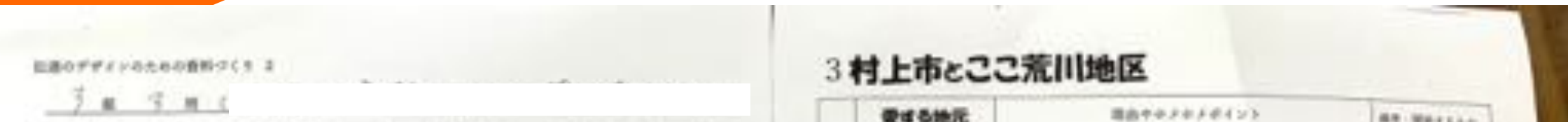
職員の変化

- 「毎日『SDGs』でキーワード録画をしてるよ～
(学年部職員)」
- 「SDGsの新聞記事を発見。コピーして配布しよう
(生徒指導担当)」
- 「SDGsのロゴは支援の生徒にとって、とてもわかりやすいですね。教室に掲示します。(特別支援担当)」
- 「今年の3年生もSDGsで地域貢献をやってみます。昨年のデータをください。(3年部総合担当)」

荒川中×SDGs (2020)

2年生 美術

「伝達のデザインのための資料づくり」



5 SDGs 関係で、伝えたい訴えたいメッセージは？	
1 人権にふれよう	2 パートナーシップ
3 環境問題	4 地域活性化

全国にアピール	理由やアイデアデザイン	備考・質問事項
1 牛	おかしな!!!	
2 食器	作.工.多量が物い	
3 人	1111人が物い	
4 進学率	高校の進学率が高い。	
5 教育費	少額で済ませられる。	
6 住居	家賃が安い	
7 川	伝統的が道.工.多	
8 夢	多.才.多.能が物い	

1 人	仲が良	多.才.多.能
2 合唱	多	多.才.多.能
3 先生	先生	多.才.多.能
4 合唱	合唱	多.才.多.能
5 2-3	人.ま.し.あ.い.で.に.あ.る.ク.ラ.ス.の	

5 SDGs 関係で、伝えたい訴えたいメッセージは？	
1 人権にふれよう	2 パートナーシップ
3 環境問題	4 地域活性化

荒川中×SDGs (2020)

3年生 家庭
「保育」



一番大切なのは、その人らしく育てること

What happened around you or around the world after COVID19 spread?

新型コロナウイルスが広まってから、あなたの周り、もしくは世界のあちこちでどんなことが起きた？

2-1

【GOOD】

Many people could stay home with their family.
多くの人々が家族と一緒に家で過ごすことができた。

【BAD】

Many people died.
多くの人々が亡くなった。
You couldn't play sports.
スポーツができなかった。

【BAD】

You couldn't meet your friends. You couldn't study at school.
友達に会うことができなかった。学校で勉強することができなかった。
There are gaps in educational quality between cities and countries.
都市と地方で教育の質の差がある。

【GOOD】

Online classes started, but not in Murakami.
オンライン授業が開始された。しかし村上市では実施されず。
New technology for education was invented.
新しい教育技術が開発された(オンライン授業で)。

【BAD】

There was a lack of doctors and the medical system collapsed.
医療従事者が不足し、医療崩壊が起きた(主に欧米で)。
Many stores are closed. 多くの店が休業した。
Many people lost their jobs.
多くの人々が職を失った。

【GOOD】

New medical technology was invented.
新しい医療技術が開発された(検査方法、治療薬など)。

【BAD】

There was serious discrimination against Asian people and families of doctors.
アジア人や医者の家族などに対する深刻な差別があった。

【GOOD】

Air got clean. (Less pollution)
空気がきれいになった(大気汚染が改善した)。

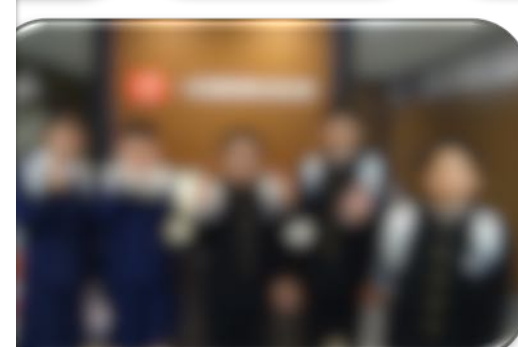
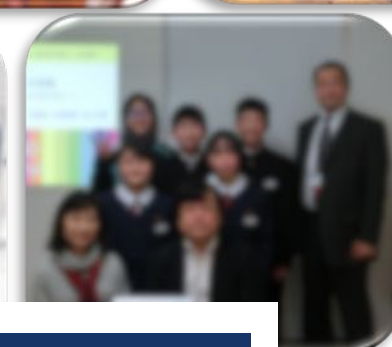
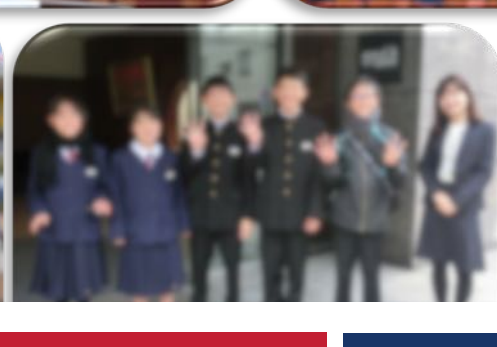
【BAD】

Many people were panic-buying and bought too much. (masks, toilet papers...)
買い占めが起こった。
There was a lack of masks. マスク不足となった。

COVID-19
pandemic

May 12 in 2020

SDGsで広がる ネットワーク



SDGsで繋がったネットワークを活かし様々なコラボレーションが実現した昨年。それが生徒の深い学びと自発的な行動に繋がりました。徐々に本校でも「SDGsの視点を活かした教育」が広がりつつあります。これからも生徒と共に諸課題に向き合い考えていきたいと思っています。

増田が 2019年に参加した**学び・繋がり・トキメキの場**

- ・ **第21回SDGsセミナー「JICA教師海外研修報告会」**
2019.1.26 @新潟市 主催：Ring にいがたngoネットワーク 国際教育研究会
- ・ **SDGs × 人権 × 教育フォーラム** 2019.2.23 @東京 主催：開発教育協会 (DEAR)
- ・ **まちの宝を世界に発信する方法【トーク & 交流会】**
2019.4.2 @村上市 主催：新潟県村上市の素泊まり宿 - よはくや -
- ・ **SDGs × 教育ミーティング～今こそ「SDGs × 教育」を考える～**
2019.6.12 @東京 主催：一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト [GiFT]
- ・ **日本国際理解教育学会 研究大会** 2019.6.15-16 @名古屋 主催：日本国際理解教育学会
- ・ **d-lab2019（開発教育全国研究集会）**
2019.8.3-4 @東京 主催：認定特定非営利活動法人 開発教育協会 (DEAR)
- ・ 『未来にひろがる「SDGs × 多文化共生」のヒント～社会に開かれた学校づくり～』 2019.8.4 @東京 主催：JICA地球ひろば
- ・ **SDGs for School ティーチャーズギャザリング**
2019.8.9-10 @東京 主催：一般社団法人Think the Earth
- ・ **おらって協議会設立5周年記念イベント～おらっての電気でつくる～**
2019.9.21 @新潟市 主催：おらってにいがた市民エネルギー協議会
- ・ **地域意見交換会in新潟 「ESDの今、これから」**
2019.9.23 @新潟市 主催：関東地方ESD活動支援センター
- ・ **第24回SDGsセミナー「Let's コラボレーション！教育 × 地域 × SDGs」**
2019.11.23 @佐渡 主催：Ring にいがたngoネットワーク 国際教育研究会